



The most performance anchor
and The most valuable anchor



ケミカルアンカー[®]

EVO-LOCK INJECTION SYSTEM

EL-350

あらゆる施工状況に対応できる二液混合注入タイプ



ケミカルアンカー EVO-LOCK INJECTION SYSTEM

EL-350



特長

- 安定した固着力
耐アルカリ性に優れ、安定した固着力が得られます。
- 無駄の無い施工方式
カートリッジ式の為、現場の状況に応じて適量を無駄無く注入できます。
- 多様な施工に対応
L形、U形の鉄筋や特殊形状のボルトも施工できます。
- 天井施工でも液ダレしにくい
天井面、壁面などあらゆる方向に施工が可能です。
- 早い硬化時間
20℃で30分で硬化し、素早い施工が可能です。
- 臭いがすくない
ノンステレンタイプの為、いなや臭いが少なくなっています。
- 低温下でも施工可能
-5℃においても施工できます。
- 経費節減
ボルト等の斜めカットや、挿入時の電動ハンマー等は不要です。

使用方法

①



キャップをはずし中栓を抜き取って下さい。

②



カートリッジにノズルをしっかりと締め込んで下さい。

③



ガンのプランジャーを引き出して下さい。

④



カートリッジをセットして下さい。

⑤



トリガーを引いて内容物を吐出して下さい。

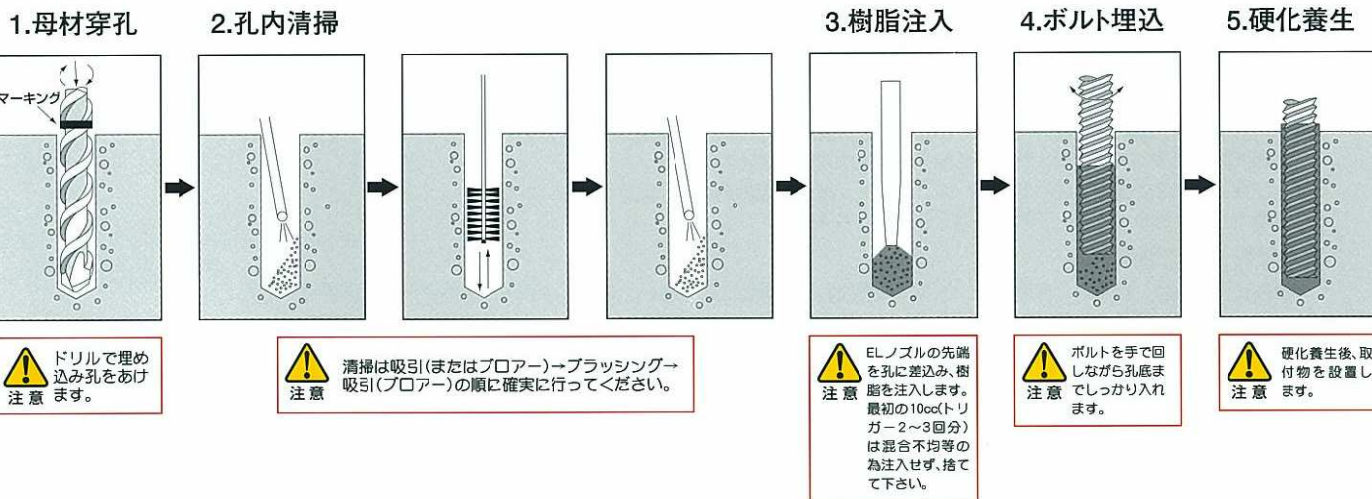
施工仕様

アンカー筋	穿孔径×穿孔深さ (mm)	必要樹脂量 *1 (cc)	カートリッジ1本当りの施工可能本数	最大引張強度 *2 (kN)
M8	φ 10× 70L	4	80	23.0
M10	W3/8	6	53	38.3
D10	φ 13× 90L	7	45	
M12	W1/2	9	38	60.8
D13	φ 16× 100L	9	35	
M16	W5/8	15	21	74.1
D16	φ 20× 130L	18	17	
M20	W3/4	28	11	154
D19	φ 24× 170L	34	9	
M22	W7/8	43	7	174
D22	φ 28× 190L	52	6	
M24	W1	66	4	184
D25	φ 32× 210L	75	4	

*1 必要樹脂量は余剰率2割で計算しています。

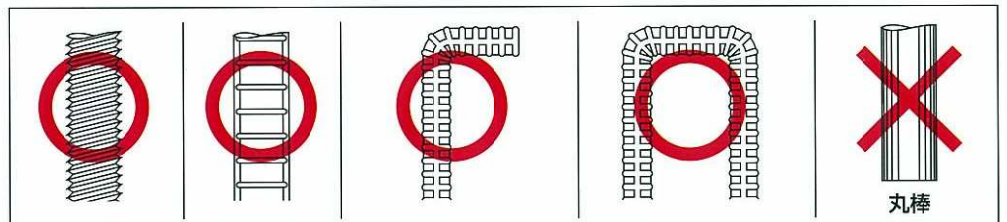
*2 最大引張強度はMネジボルト(高強度ボルト)を使用した社内実験値です。(Fc=24N/mm²)

施工方法



ボルト形状

- 施工するアンカー筋は寸切のボルト形状のものを使用します。アンカー筋の種類には、ネジボルト、異形棒鋼があります。

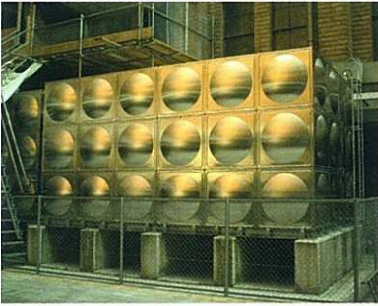


硬化時間

温度	-5℃	0℃	5℃	10℃	20℃	30℃
可使時間	90分	45分	30分	15分	6分	3分
硬化時間	300分	180分	90分	60分	30分	15分

* 上記硬化時間は、樹脂吐出からアンカーの荷重をかける際の目安となります。

使用例



設備固定



手摺・フェンス取付



差筋固着

梱包仕様

カートリッジセットEL-350(カートリッジ1本、ノズル2本)：10セット/1箱

専用ミキシングノズル(ELノズル)：10本/1袋

手動ガン(ELガン)：1台/1箱

製品についてのご注意



●安全上のご注意

- 警告**
- 1.この製品の接着剤は、目、呼吸器官、皮膚を刺激し、触れると障害を生じる恐れがあります。取り扱う際は、必ず保護メガネ、手袋、マスク等の保護具を着用してください。
 - 2.目に入ったら、直ちに水でよく洗い流した後、医師の診察を受けてください。皮膚や衣服に付いたら、石鹸でよく洗い落としてください。
 - 3.換気をよくし、取り扱い後はうがいをしてください。多量の蒸気を吸ったら、直ちに医師の診察を受けてください。
 - 4.カートリッジを直接あたためたり、火気や高温のものに近づけないでください。思わぬ事故につながる可能性があります。



●施工上のご注意

- 注意**
- 1.埋込み孔内面の切粉をブラシで入念にかき回し、吸塵機やブロアーで孔の中の切粉をきれいに取り除いてください。
 - 2.埋込み物は、ボルトや異形棒鋼のように表面に凹凸のある物を使用し(丸棒は使用できません)、油污をきれいに取り除いてください。
 - 3.カートリッジ先端に硬化物が付着していないことを確かめてから、ミキシングノズルを取り付けてください。
 - 4.湿潤孔施工においては、最大強度が乾燥孔の場合の7割~8割となります。
 - 5.吐出抵抗が大きい場合(特に低温時)は、カートリッジを温めると吐出抵抗が小さくなります。
 - 6.実際の使用にあたっては、「技術資料」を参照して下さい。

●保管上のご注意

- 1.直射日光を避け、なるべく常温に近い場所(冷暗所)に保管してください。また、子供の手の届く場所には置かないでください。
- 2.カートリッジに表示されている使用期限までにご使用ください。
- 3.接着剤が残ったカートリッジはミキシングノズルを取り外し、先端に付いている接着剤を布等できれいに拭き取り、キャップをきちんとかぶせてください。

●廃棄上のご注意

- 1.使用後のミキシングノズル及び空容器は廃プラスチックとして廃棄してください。
- 2.内容物の廃棄は、主剤、硬化剤を混合し硬化させてから廃プラスチックとして廃棄してください。



株式会社 ケー・エフ・シー・マスディック

〒007-0834 札幌市東区北34条東9丁目1番1号
tel:011-751-3221 fax:011-751-3899

製造元



日本デコラックス株式会社

<http://www.decoluxe.jp/>

本社 〒480-0103 愛知県丹羽郡扶桑町柏森 TEL<0587>93-2411(代) FAX<0587>91-1070
三重工場 〒510-8114 三重県三重郡川越町大字亀崎新田字下新田77番577 TEL<0593>65-9119(代) FAX<0593>61-2024
札幌営業所 〒060-0041 札幌市中央区大通東三丁目4番地1(オフィス大通ビル6F) TEL<011>242-7288(代) FAX<011>242-7285
仙台営業所 〒984-0015 仙台市若林区卸町一丁目1番6号(ハサゼンビル4F) TEL<022>238-3151(代) FAX<022>238-3152
東京営業所 〒101-0032 東京都千代田区岩本町三丁目2番10号(SN岩本町ビル5F) TEL<03>5687-4721(代) FAX<03>5820-7134
名古屋営業所 〒450-0002 名古屋市中村区名駅五丁目4番14号(花車ビル北館8F) TEL<052>581-8131(代) FAX<052>581-8067
大阪営業所 〒531-0072 大阪市北区豊崎五丁目6番7号(サンプラザビル6F) TEL<06>6375-1671(代) FAX<06>6377-3196
広島営業所 〒733-0035 広島市西区南観音一丁目9番6号(1.M.ビルディング2F) TEL<082>233-8220(代) FAX<082>233-8230
福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東一丁目11番15号(博多駅東口ビル3F) TEL<092>452-1150(代) FAX<092>477-2271

H14.12 新規

NO CA-A-EL01

H15.07.5,000

※この仕様は性能向上、品質改良のため予告なく変更することがございます。